

25

711

Ⓜ

樺太案内

樺太廳編

完

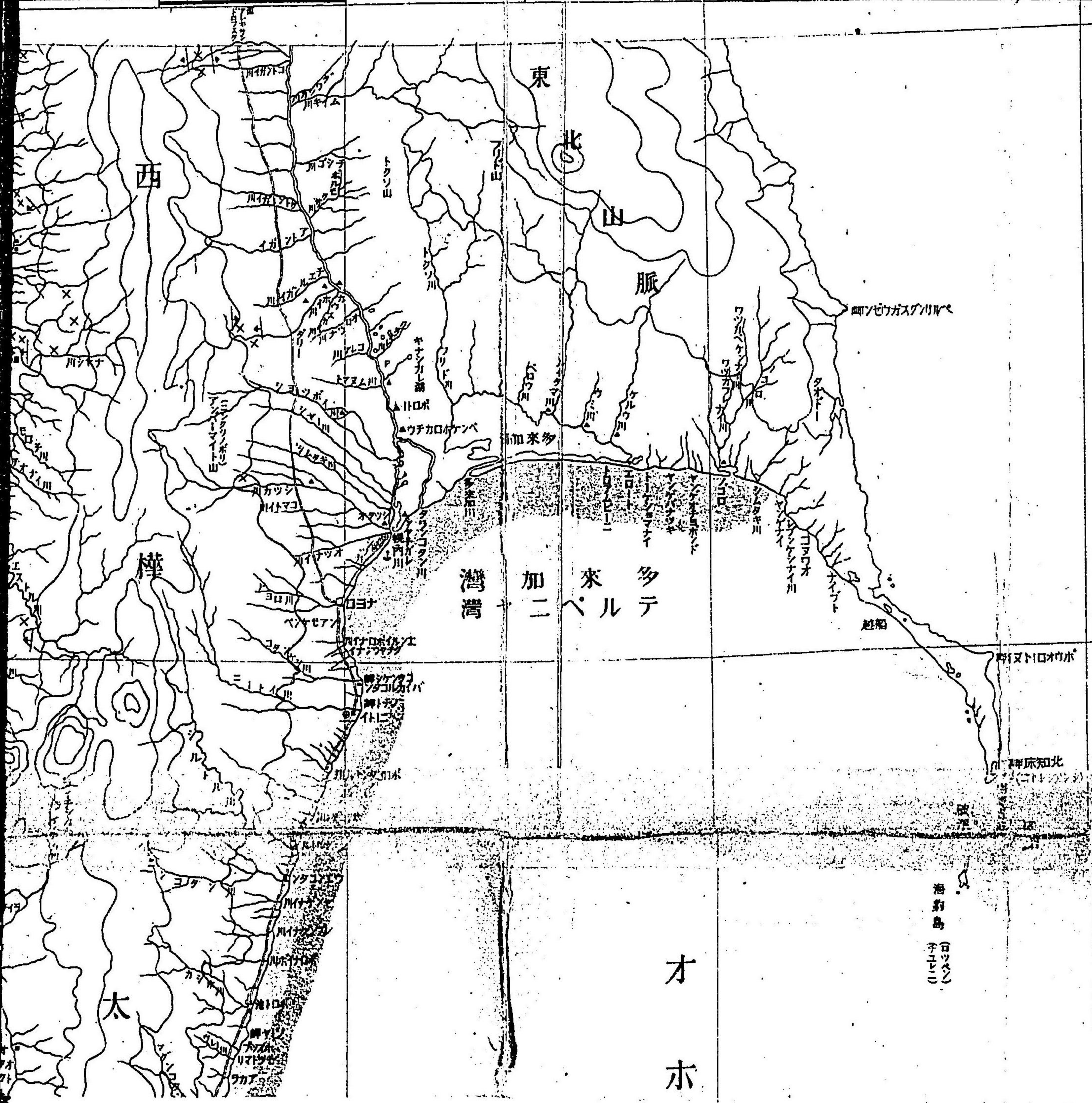
帝國圖書館



25  
21-9Y-53

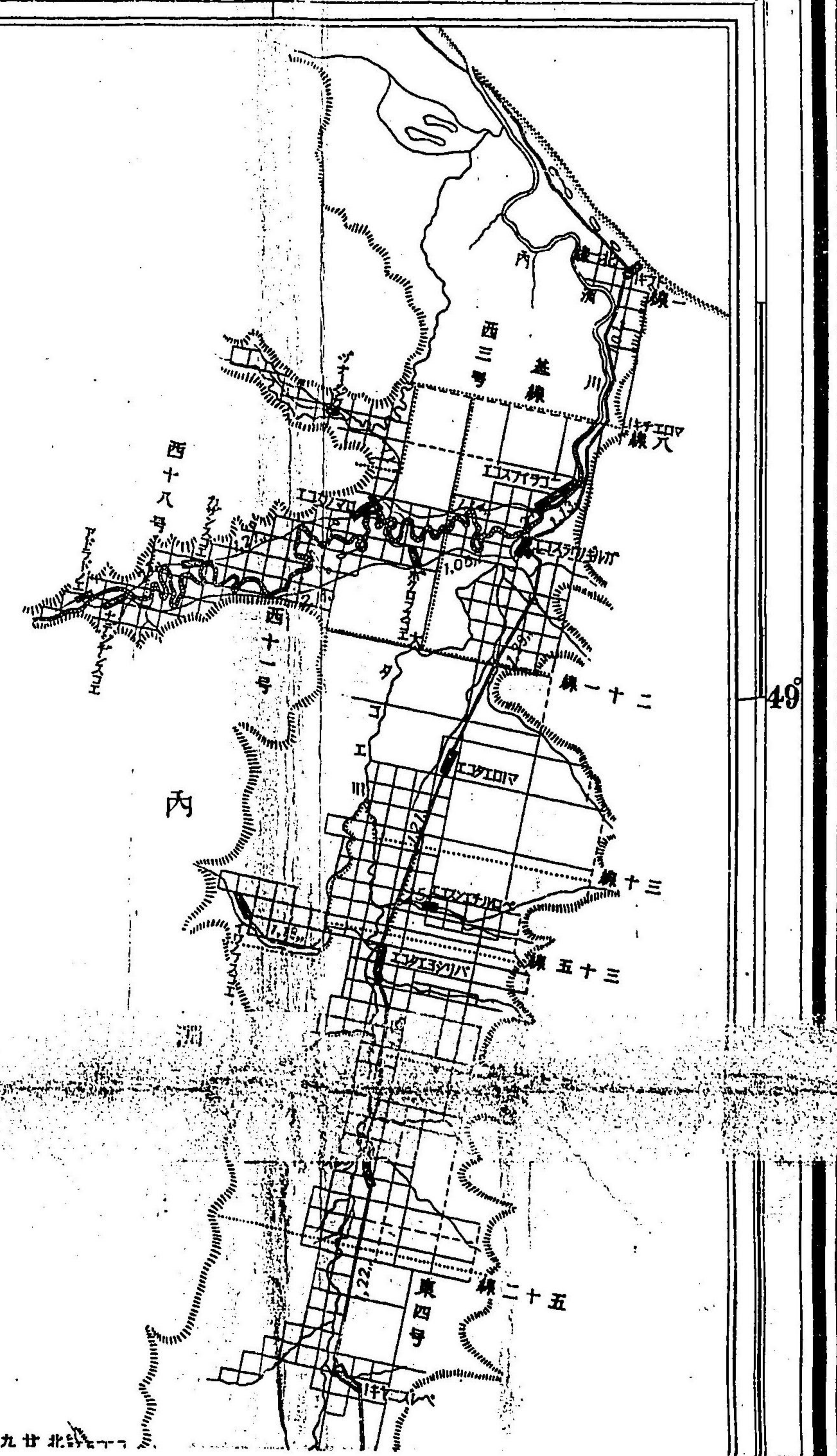


143° 144° 145° 146° 147° 148°



# 三原聖殖民地區畫圖

内 鈴 谷 淵  
ル ウ タ カ  
三原聖殖民地區畫圖



緯九廿北

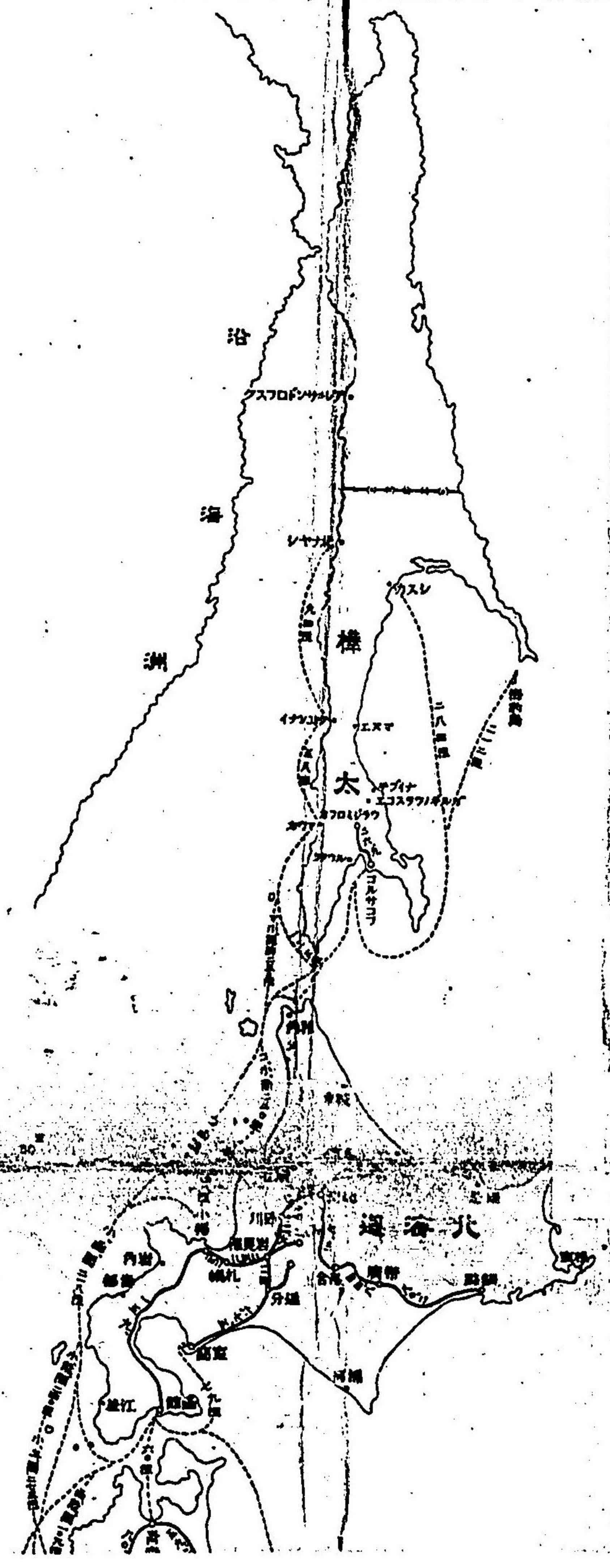


139° 140° 141° 142° 143°

50°

樺太渡航案内圖

尺 1:50000



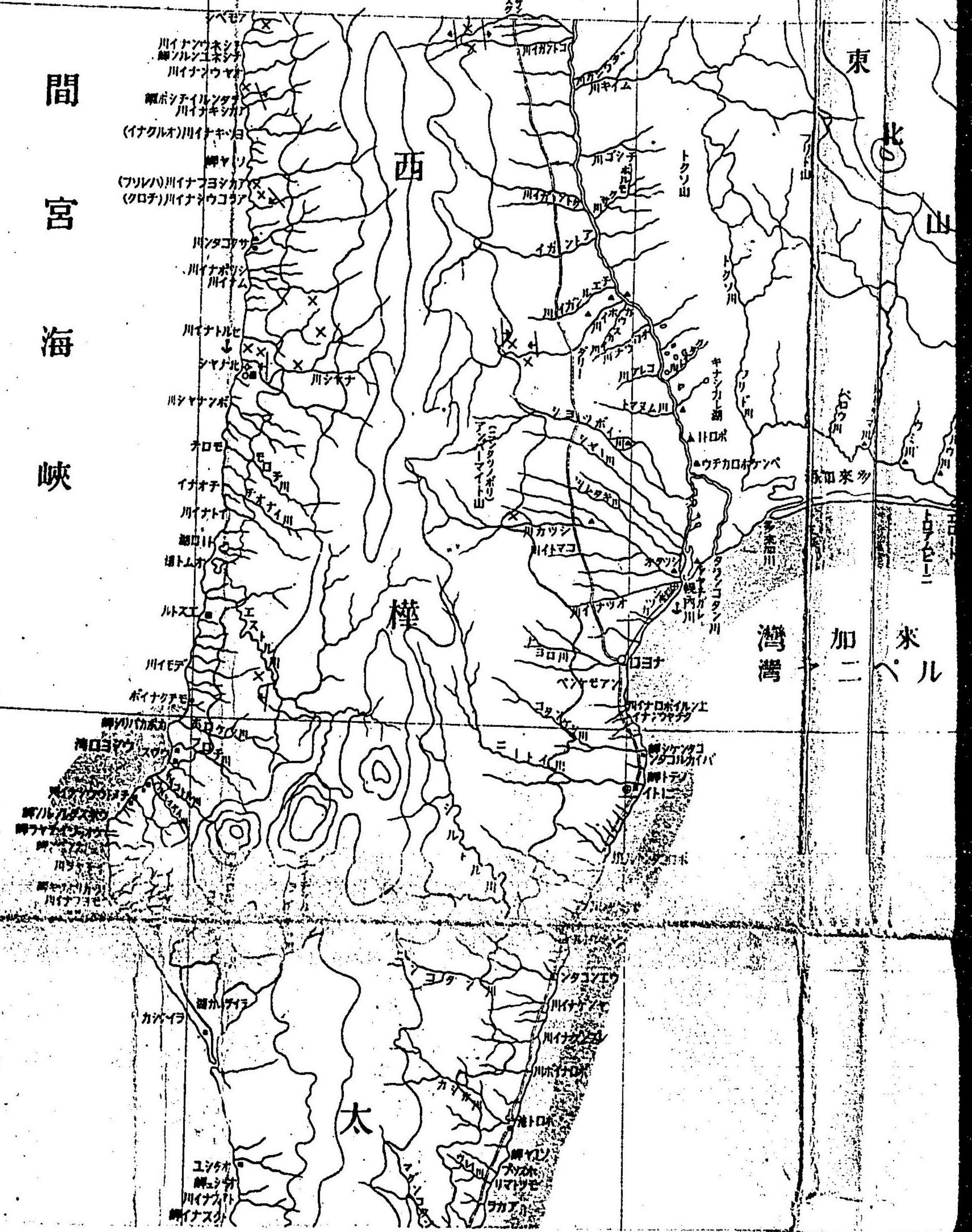
間宮海峡

(韃)

韃

海

(峽)









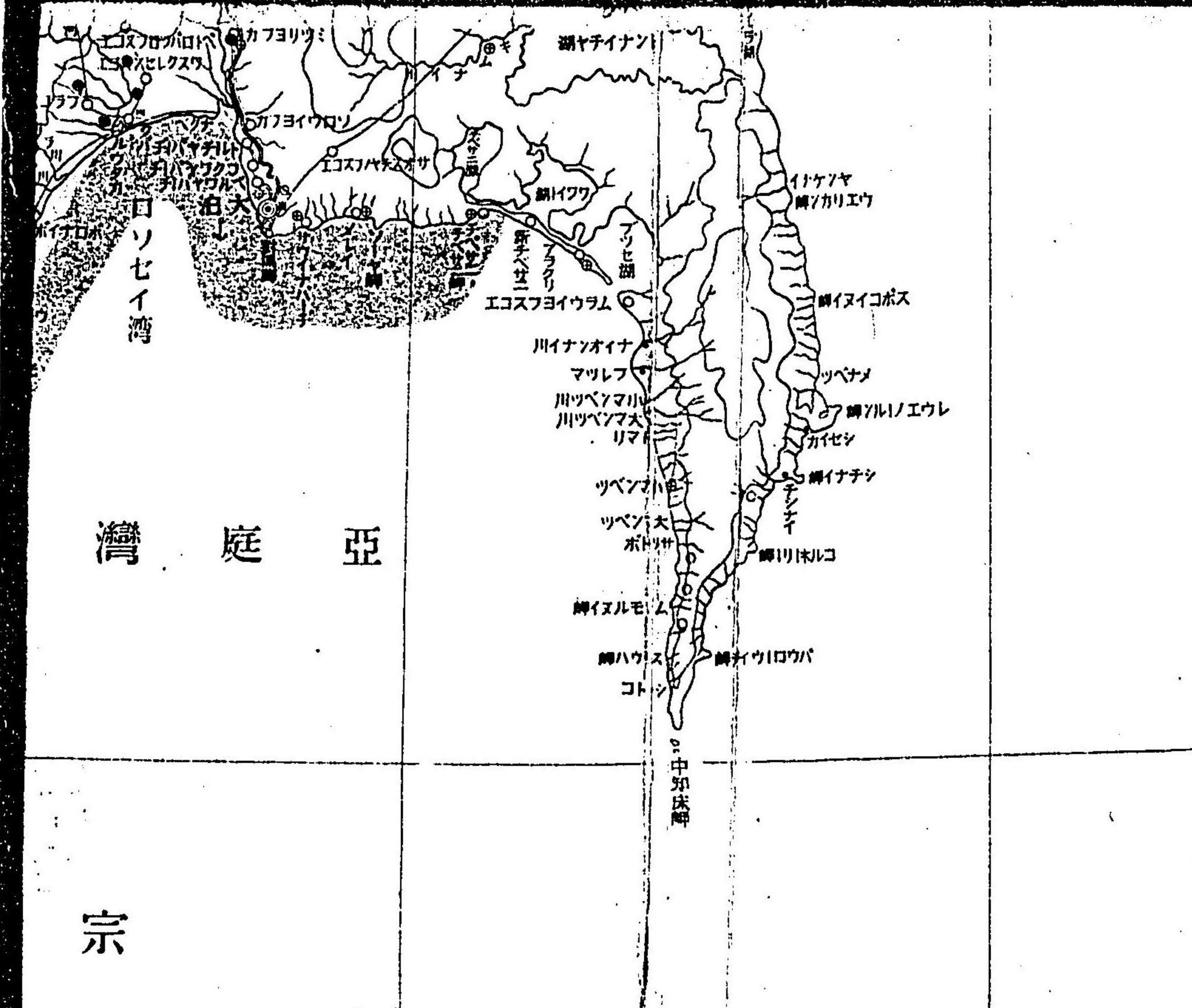
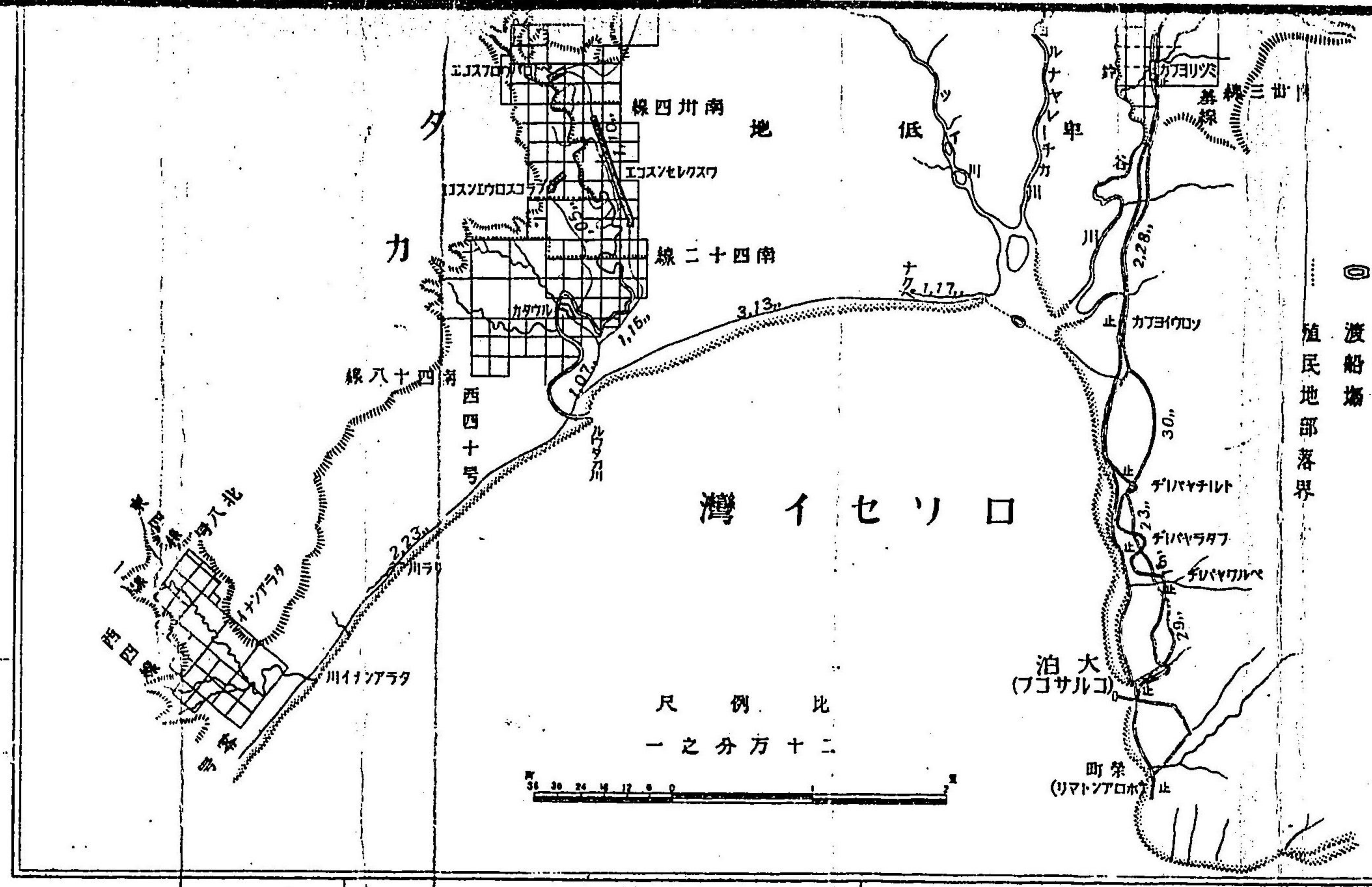






例 凡

- 止 (Symbol)
- 渡船場 (Symbol)
- 植民地部落界 (Symbol)
- 區畫實測線 (Symbol)
- 農村宅地 (Symbol)
- 幹線道路 (Symbol)
- 支線道路 (Symbol)
- 兩村間ノ距離(里) (Symbol)
- 輕便鐵道 (Symbol)
- 停車場 (Symbol)



143°

144°

145°

146°

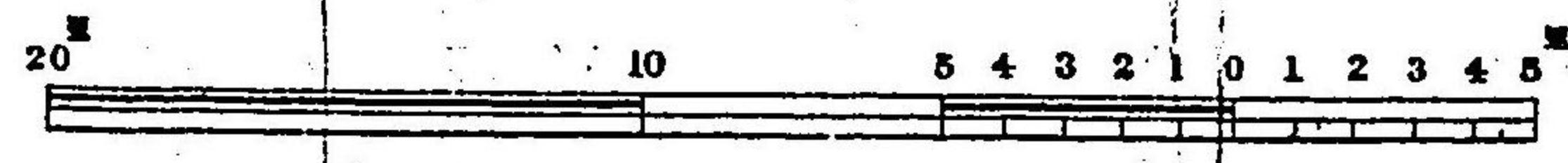
147°

46°



▲ 山頂	■ アイヌ部落	● 漁場	○ 村落	※ 燈臺	⊕ 驛邊	古 電信取扱所	古 郵便局	◇ 所同出地	◎ 所同在支地	◎ 所同在大廳
○ 山頂	▲ 山頂	▲ 石炭露頭	▲ 石炭露頭	▲ 石炭露頭	▲ 石炭露頭	▲ 石炭露頭	▲ 石炭露頭	▲ 石炭露頭	▲ 石炭露頭	▲ 石炭露頭
▲ 山頂	▲ 山頂	▲ 石炭露頭	▲ 石炭露頭	▲ 石炭露頭	▲ 石炭露頭	▲ 石炭露頭	▲ 石炭露頭	▲ 石炭露頭	▲ 石炭露頭	▲ 石炭露頭
▲ 山頂	▲ 山頂	▲ 石炭露頭	▲ 石炭露頭	▲ 石炭露頭	▲ 石炭露頭	▲ 石炭露頭	▲ 石炭露頭	▲ 石炭露頭	▲ 石炭露頭	▲ 石炭露頭

尺 例 比  
一 之 分 万 百



46°

140°

141°

142°

143°

144°

日本海

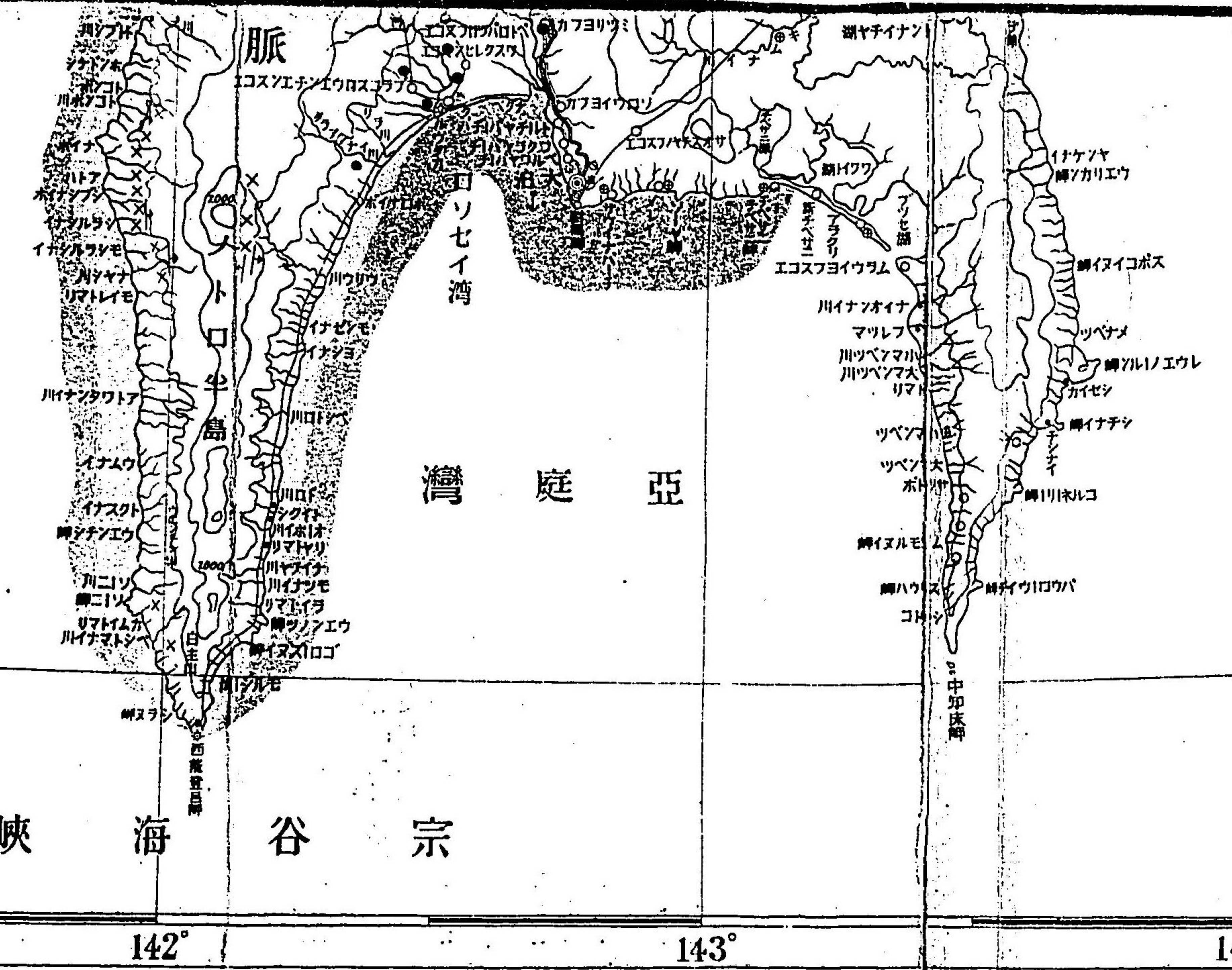
海島島 (イヌロシ)

峽 海 谷 宗

灣 庭 亞

脈

ソセイ湾





○位置及地勢

樺太(トウ)は北は北緯五十度を限りて露領薩哈連に界し東は海に面す...

○市街地の状況
茲に市街地と稱するは、大泊支庁管内大泊市街地、豊原支庁管内豊原市街地、...

Table with columns for year (明治三十八年, 三十九年, 四十年), sex (男, 女), and population count.

大泊市街地は舊時浦添と稱したる「コルサコフ」及び「ポロアノトマリ」と稱したる大泊の總稱なり...



市街地人口表

Table showing population statistics for the city street area, including years and counts.

入港船舶及輸出入貨物並渡來者人言表

Table detailing ship arrivals, cargo, and passenger statistics for the port.

諸營業者は概ね皆市街地に居住するを以て三十八年八月以來各市街の發達に伴ひ其數も亦...

營業者調査表

Large table with multiple columns listing various business categories and their respective counts.

○物價と勞銀
地利の便否季節の如何に由り需給の關係上島内の物價及勞銀に著るしき差異あれとも暫らく...

長宗本派本願寺 明治三十九年
眞宗大谷本願寺 明治三十九年
浄土宗 浄土宗管長
布教及慰問に従事
日蓮宗 明治三十九年
(道路) 占領の當時
十八年には森林を伐
(船運) 島内の交通
立を取扱はしむ現今
大泊、「トプキ」
ヨエタコエ、「ガ
大泊、「アラクリ
大泊、「トソナイ
豊原、眞岡線
「トプキ」
「シールド」
(郵便電信) 郵便電
關する業務を取扱は
現在支局設置の地
豊原、眞岡、「ク
キウラスコエ、















ヘコエ」ゴクロフスエ」ロマノフスエ」等の在來露人部落あり河岸の成り地味概して肥沃なるも間々低濕の地及丘陵を交へ春季融雪後耕地の浸在來露人の既墾地には目下牧草の繁茂せるもの多し以上の各部落に移住すと在來家屋を貸付し得る見込みなり

地は「留多加」及「タランナイ」の二箇所に分かれ前者は「ルータカ」部落に「カ」部落を距る約三馬「タランナイ」川の流域にあり針葉樹の混生林に「タランナイ」は沃地に富む此等の増墾地には在來の家屋なきを以て移民は

農業及牧畜  
公なる割合に夏期温暖なるを以て普通の穀類は概ね登質す四十年中測候所平均気温の最も高きは八月にして平均攝氏十七度二分最高二十五度四分にして平均攝氏零下十二度二分最低零下二十二度八分に至り氣象概して大陸六月最も多く七八月に至り其量を減して温度上騰し九月十月に至り復た増加す始まり春霜は五月下旬乃至六月上旬に終るを常とす雪は平年十月下旬乃至冬期間の積量は海岸地方は少なくして一二尺なれども内部は稍多くして四旬に至り融解す冬期中と雖も薪材伐採其他の戸外労働に従事し得べく雪

の際に露國農民の部落數六十餘戸數二千三百餘を算し耕地二千三百餘町歩ライ麦、大麥、裸麥、馬鈴薯及甘藍、豌豆、胡瓜、蕪菁等の蔬菜類を栽培方法は頗る粗率にして開墾は樹林の難を避け多く草原地を撰びて耕種し肥料由法に依り耕耘には馬力及不完全なる犁を使用したり我が領土となりし以來種作物の成熟するを認めたり又移住者か耕作したる結果に依り在來栽培され物を除けは大麥、小麥、裸麥、燕麥、豌豆、蕎麥、馬鈴薯、蘿蔔、胡蘿蔔、胡瓜其他の蔬菜及牧草等皆生育して各相當なる收穫あり又亞麻、大麻、蠶の生育好し四十年度に於ける全管内作付反別八百八十八町歩にして麥類最も



大泊市街(通大町)

(エコタイ)

ける家畜の頭數は約牛四千頭有せしか三十八年本島占領の半馬は多引肌寒の爲りと整を減少せり今は樺太廳に種畜「ヨフガ」に設けらる民設牧場共に牛馬を蕃殖す由來本島の適し好飼料たる野草多く舊部草の繁茂夥しく且つ所々清流を營むに有礙なり草原、濕地等に依りて難易あ木したる後唐鐵其他を用ゐて漸く腐朽するに至りて馬耕を新法となしたる外は適宜に之混へて燒棄すべし又春季移住は立枯法を行ひて耕作するも馬耕を爲すを以て最も有利排水を施したる後開墾すべきらざるものは高畦を作りて播作期間短きを以て開墾の當初を失せざる様耕作すること肝原地馬耕一日三四反歩とす作物の種類、播種期節、播種略は下表の如くなるも尙土地の状況により斟酌すべし方法は新墾と再墾とに依り差違あれども融雪後土地の湿度宜しきに至れば直馬力農具を使用し古き畑程丁寧に爲すべし又秋期の耕鋤を爲すこと必要なりなき作物より漸次播種し播種終らば除草培土等の手入れを怠ることなく又病蟲發生の初期に驅除すべし旱魃風雨等の害なき限り收穫の不良なるは皆手入れなれば最も注意せざるべからず土氣候の差甚だしき地方のものを直ちに用ゆれば充分なる成育を遂げざるかを除くの外は本島産物若し北海道産のものを用ふべし而して播種に先立ち鹽水を能く精選し不良のもの又は病害に罹りたるものを除くべし新墾地は四五年間は無肥料にて耕作し相當なる收穫あれども漸次年を経るに及ぶと以て施肥の必要あり故に新墾後四五坪を經れば少量づつの肥料を施しざる様心懸け厩肥堆肥等は肥料小屋を設け堆積貯藏して施用すべし農家一年の辛勞の結果を顯はすのなれば最も注意を要す成熟の模様と天候を誤らず收穫し夾雜物を除き乾燥を充分にして貯藏すべし殊に馬鈴薯蔬菜類を貯藏するに於ては安全なりとす一日も欠くべからざるものにして殊に本島に在りては最も必要なり馬は開墾肉乳及畜産製造用として各戸必ず一頭乃至數頭を飼養すべし又此等家畜の糞肥料なれば大切に堆積し置き施用することを怠るべからず養雞も亦農家に適

住

は前年の如く廣く府縣より募集せず自由渡航の農民より志望確實なる者を選もあるべく孰れとも年々定めらるるが故に移住希望者は豫め樺太廳に問合せざれば收容豫定數に限りあれば或は規定の保護特典を受け得ず又は移住の目ことあるべければ注意すべし墳墓の地を去りて未開の域に入り開墾に従事するには相當の資本と多くの勞容易なることにあらず故に移住者は將來の成功を期し耐忍して屈せざる覺悟

して開墾に従事するものは左の各項の資格を要す

覺悟あること  
て家族を携帶移住し家族中二人以上の労働者あること

移住後少なくとも一箇年間の糧食及開墾に必要なる資金の準備あること  
書願土地出願其他に必要なる左の書類を携帶すべし

移住後少なくとも一箇年間の糧食及開墾に必要なる資金の準備あること

一以上を成墾し且牛馬二頭を所有したるときは無償付與す

にづき七町五反歩を貸付す貸付後其土地若くは其附近に居住し五箇年以内に

にづき七町五反歩を貸付す貸付後其土地若くは其附近に居住し五箇年以内に

一月各一頭宛馬は二戸或は三戸共同に一頭を貸付す而して豚は貸付後二箇年

内に各仔一頭を償還すれば母畜は無償にて付與せらるる貸付馬を二三戸共同







法規

樺太國有土地管理規則(明治四十年三月)

- 第一條 樺太國有土地、樺太廳長官之管理ニ依リ...
第二條 樺太國有土地ノ貸付及賣拂ハ別段ノ規程アリ...
第三條 開墾、牧畜又ハ植樹等ニ供スル土地ハ無償ニテ貸付スル...

附則

第十三條 本則ハ明治四十年四月一日ヨリ施行ス...
第十四條 明治三十九年四月軍令第四十四號官有土地建物貸付...

樺太廳長官宛

何々村何番
(市街又ハ農村)宅地何坪
何々地何何何番地(何々何番)

樺太廳長官宛

何々地何何何番地(何々何番)
(式第一號)
(式第二號)

樺太廳長官宛

何々地何何何番地(何々何番)
(式第三號)

樺太廳長官宛

何々地何何何番地(何々何番)
(式第四號)

樺太廳長官宛

何々地何何何番地(何々何番)
(式第五號)

樺太廳長官宛

何々地何何何番地(何々何番)
(式第六號)

樺太廳長官宛

何々地何何何番地(何々何番)
(式第七號)

樺太廳長官宛

何々地何何何番地(何々何番)
(式第八號)

樺太廳長官宛

何々地何何何番地(何々何番)
(式第九號)

事項ヲ具シ直ニ所轄支廳長ニ經由シ樺太廳ニ届出シ...
一、生産兒ノ頭數、牝牡ノ別、毛色、特徴及生年月日...

樺太廳長官宛

何々地何何何番地(何々何番)
(式第十號)

樺太廳長官宛

何々地何何何番地(何々何番)
(式第十一號)

樺太廳長官宛

何々地何何何番地(何々何番)
(式第十二號)

樺太廳長官宛

何々地何何何番地(何々何番)
(式第十三號)

樺太廳長官宛

何々地何何何番地(何々何番)
(式第十四號)

樺太廳長官宛

何々地何何何番地(何々何番)
(式第十五號)

樺太廳長官宛

何々地何何何番地(何々何番)
(式第十六號)

樺太廳長官宛

何々地何何何番地(何々何番)
(式第十七號)

樺太廳長官宛

何々地何何何番地(何々何番)
(式第十八號)

Table with columns: 借受、番號、種類、牝牡、年齢、毛色、體尺、特徴、代價、評定

樺太廳長官宛

何々地何何何番地(何々何番)
(式第十九號)

樺太廳長官宛

何々地何何何番地(何々何番)
(式第二十號)

樺太廳長官宛

何々地何何何番地(何々何番)
(式第二十一號)

樺太廳長官宛

何々地何何何番地(何々何番)
(式第二十二號)

樺太廳長官宛

何々地何何何番地(何々何番)
(式第二十三號)

樺太廳長官宛

何々地何何何番地(何々何番)
(式第二十四號)

樺太廳長官宛

何々地何何何番地(何々何番)
(式第二十五號)

樺太廳長官宛

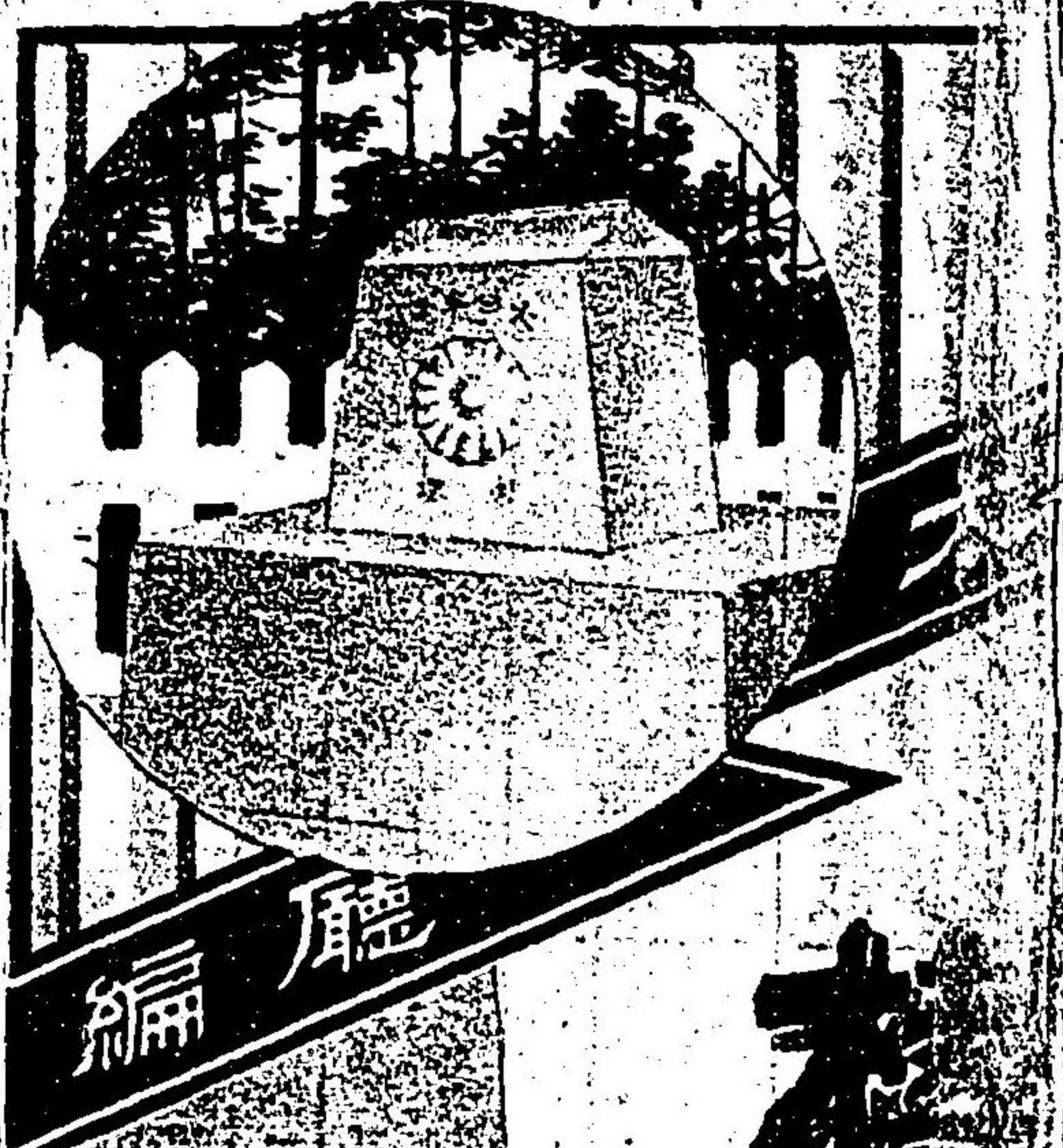
何々地何何何番地(何々何番)
(式第二十六號)







エ 94-5

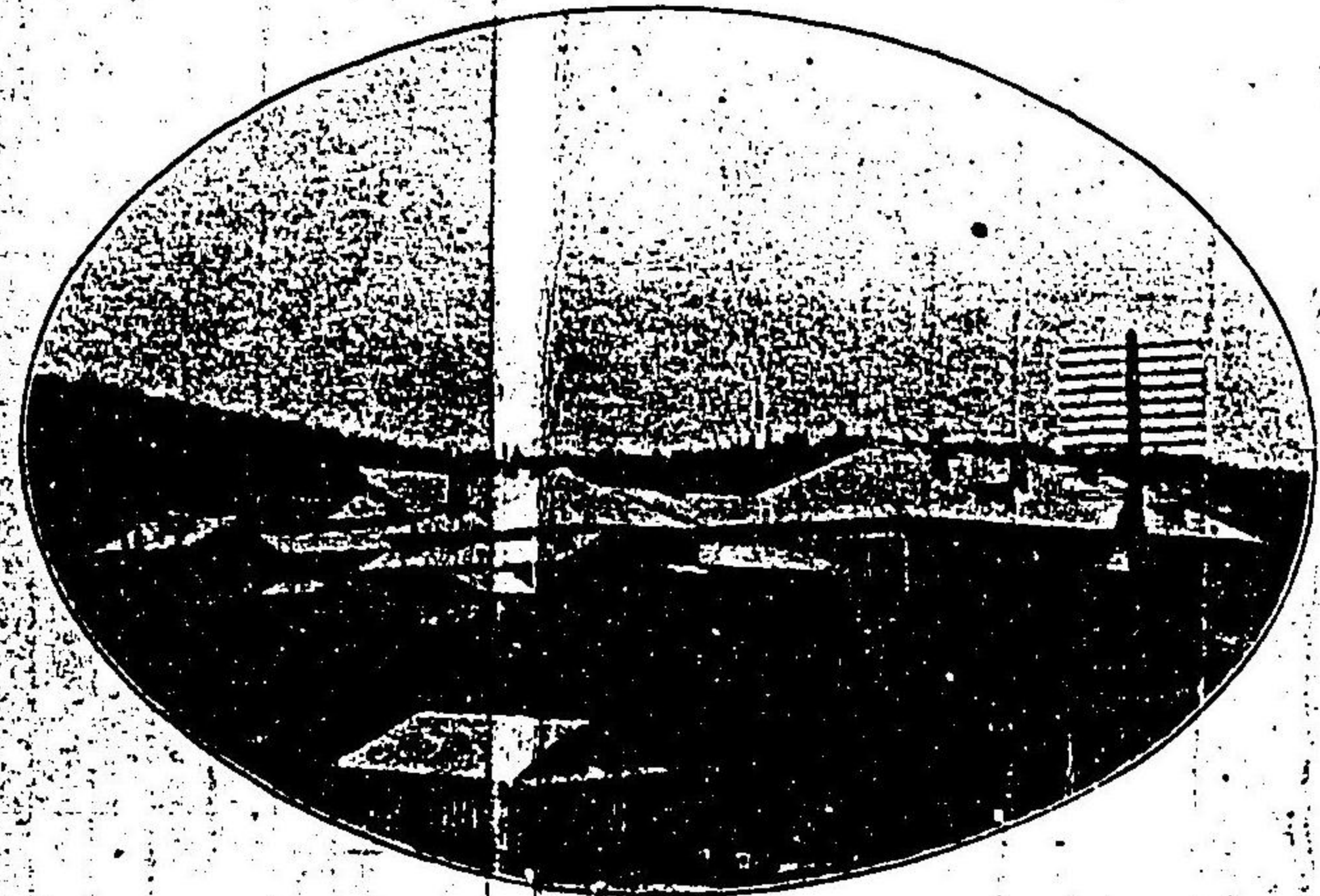


編 廳

樺太

# 案内

渡航移住手引草



(油丸) 院 醫 廳 太 樺

明治四十一年九月五日印刷  
明治四十一年九月十日發行

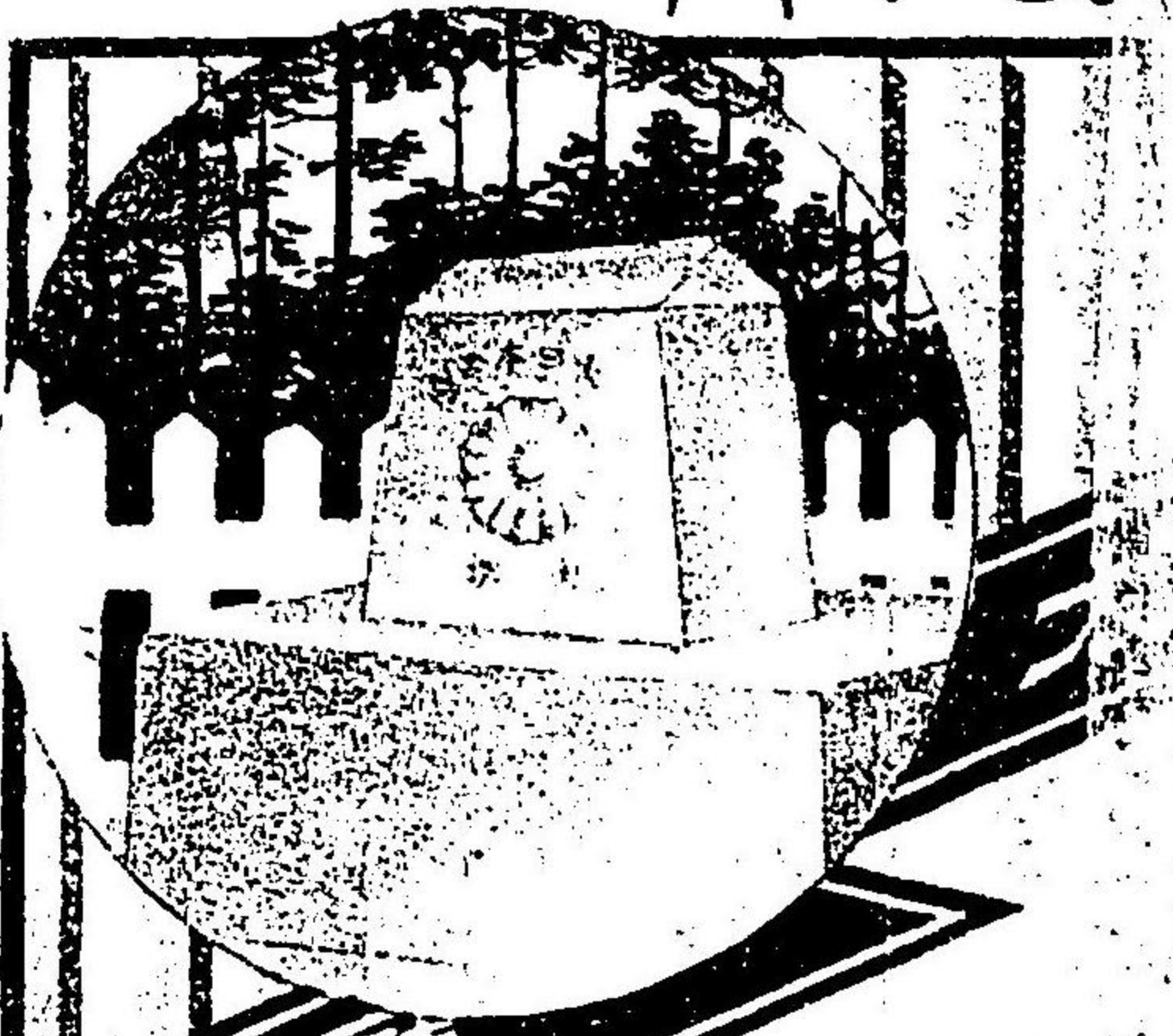
樺太廳第二部拓殖課

印刷者 功  
東京市京橋區築地二丁目廿一番地

印刷所 光 社  
東京市京橋區築地二丁目廿一番地  
株式會社



エ 94-5

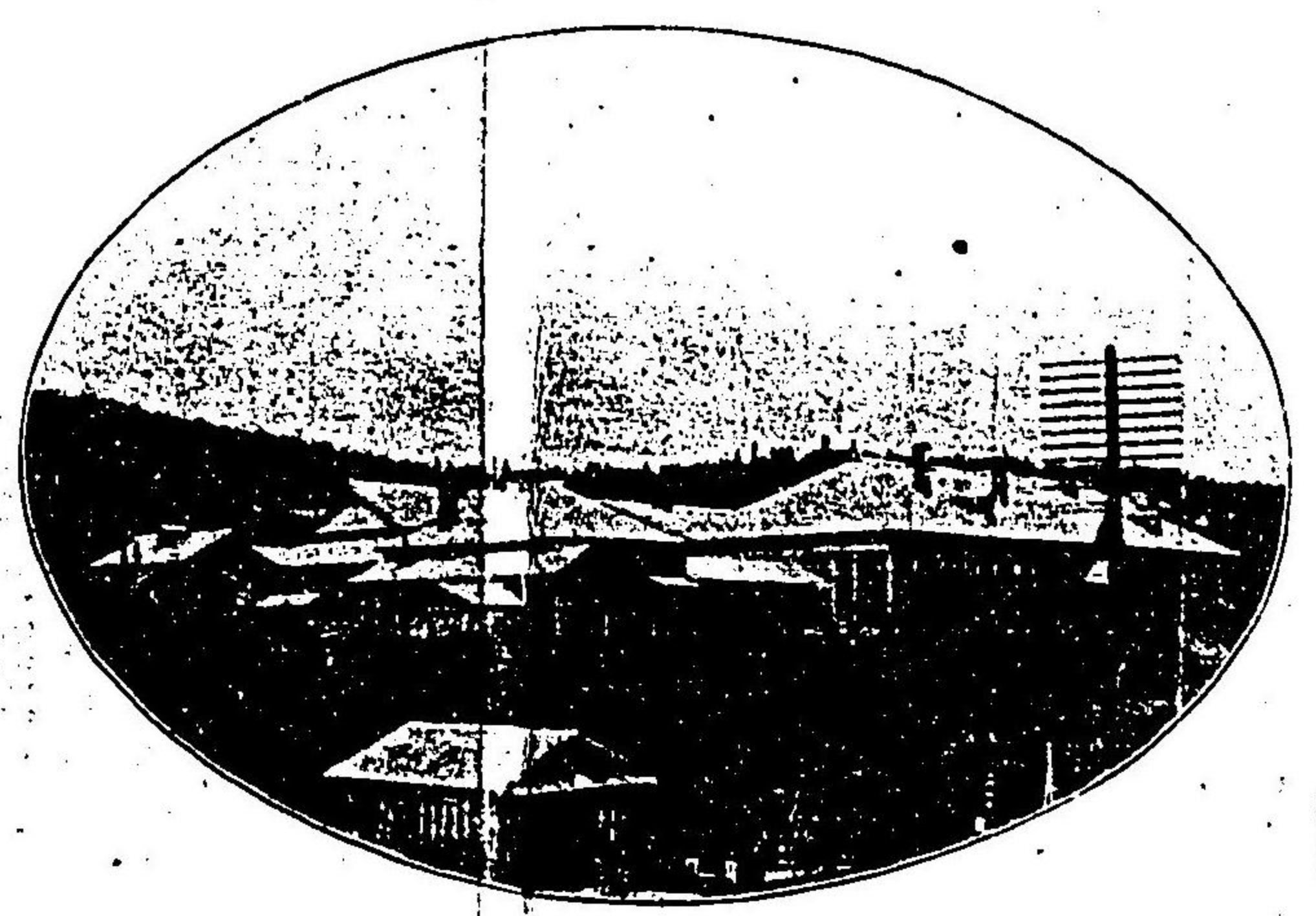


編 廳

# 樺太

# 案内

渡航移住手引草



(館大) 院 醫 廳 太 樺

明治四十一年九月五日印刷  
明治四十一年九月十日發行

樺太廳第二部拓殖課

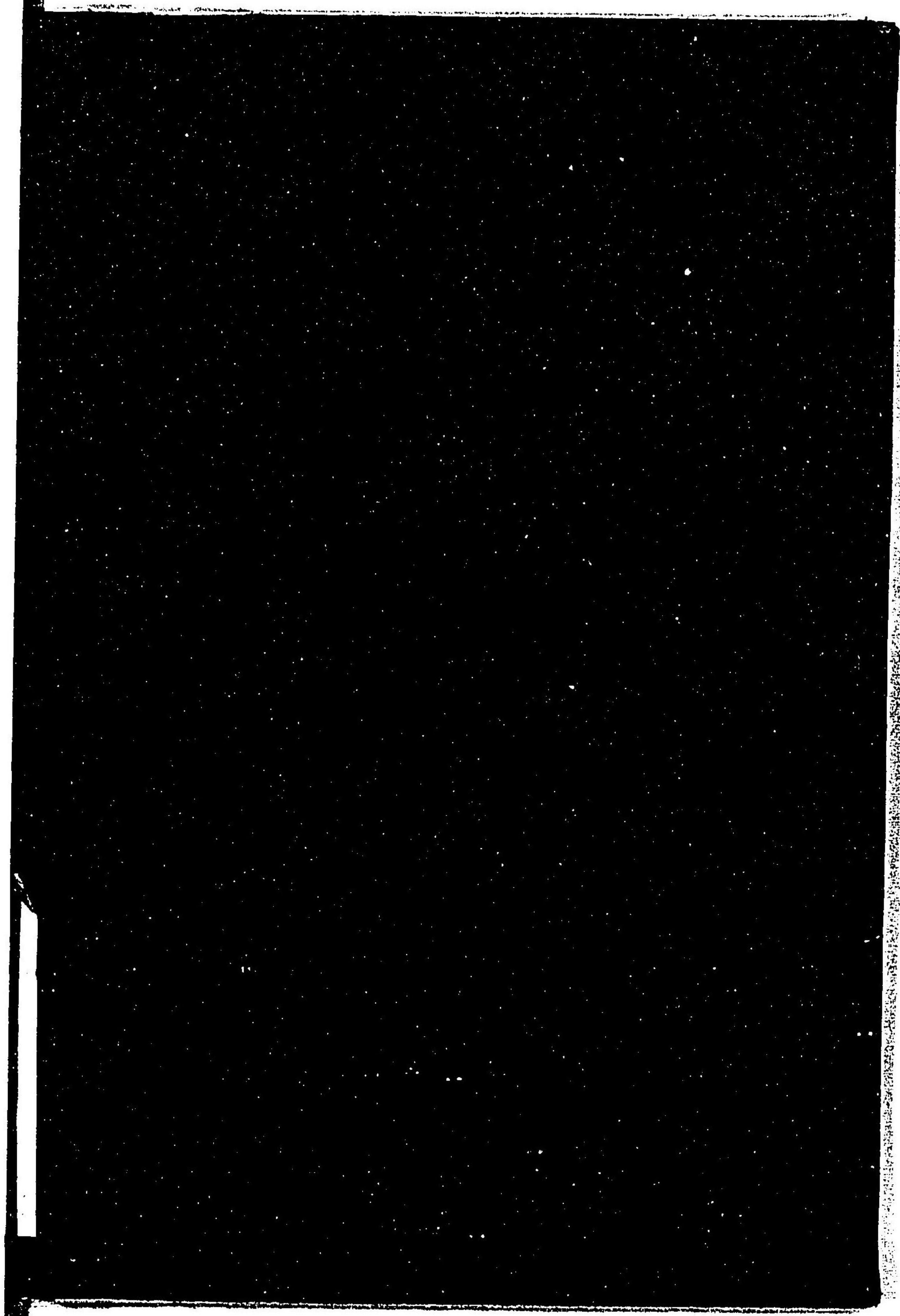
印刷者 守 洞 功  
東京市京橋區築地二丁目廿一番地

印刷所 株式會社 國 光 社  
東京市京橋區築地二丁目廿一番地



25  
711







25  
711



026722-000-2

25-711

樺太案内 一渡航移住手引草一

樺太庁第二部拓殖課

M41

ADD-0418

